

(10) 經 濟 局

事務事業名 国際交流事業		予算額	90,173
局/部/課	経済局/観光政策部/国際課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/2目 国際交流費	予算書P. 75	要求 101,379
<事業の目的・内容> 国際化への対応・促進を図り、広く市民に国際交流・国際協力の機会を提供することにより、「世界に開かれた都市(まち)」を目指します。		財政局長	90,173
		市長	90,173
		査定区分	B
		前年度予算額	83,770
		増減	6,403
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 勤労者支援事業		予算額	4,402
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	予算書P. 139	要求 4,402
<事業の目的・内容> 勤労者の労働環境の整備及び向上を図ることを目的に、勤労者福祉に係る情報収集及びその推進に向けた各種管理・調整・支援業務を行います。		財政局長	4,402
		市長	4,402
		査定区分	A
		前年度予算額	10,979
		増減	△ 6,577
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 雇用対策推進事業		予算額	191,726
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	予算書P. 139	要求 194,667
<事業の目的・内容> 埼玉労働局との協定に基づき、本市就労支援拠点施設である「さいたま市ふるさとハローワーク」の運営を中心とした、各種雇用施策を「さいたま市就労サポート事業」として、埼玉労働局と連携して一体的に実施します。また、市独自の支援として、求職者のキャリアアップや事業所の人材獲得支援等により、市民の安定就労と市内中小企業の振興に向けた、地域の実情に応じた取組を実施します。		財政局長	191,726
		市長	191,726
		査定区分	B
		前年度予算額	68,287
		増減	123,439
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 勤労者支援資金融資事業		予算額	268,146
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	予算書P. 139	要求 268,146
<事業の目的・内容> 勤労者の生活の安定を図るため、市内在住の勤労者に対して、住宅・教育・医療に関し、必要とする資金について低利で融資(あっせん)を行います。		財政局長	268,146
		市長	268,146
		査定区分	A
		前年度予算額	299,217
		増減	△ 31,071
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 勤労者関係団体補助事業		予算額	2,909
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	予算書P. 139	要求 2,909
<事業の目的・内容> 地域雇用の促進や安定を図る団体、労働条件や環境の改善など勤労者の福祉増進を図る団体、勤労者や求職者に対する職業訓練を行う認定職業訓練校など、市内の勤労者関係団体の事業に係る経費について補助を行います。		財政局長	2,909
		市長	2,909
		査定区分	A
		前年度予算額	2,973
		増減	△ 64
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 技能・勤労表彰事業		予算額	970
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	予算書P. 139	要求 970
<事業の目的・内容> 技能者及び勤労者の働く意欲の高揚と技能水準の向上を図るため、永く同一の職業に従事し、技能の向上及び後進の育成等に貢献した技能者並びに本市産業の興隆発展に寄与した優良勤労者に対し表彰を行います。		財政局長	970
		市長	970
		査定区分	A
		前年度予算額	902
		増減	68
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 中小企業勤労者福祉事業		予算額	31,675
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	予算書P. 139	要求 31,675
<事業の目的・内容> 勤労者の福利厚生の実施を図るため、市内中小企業単独で実施することが困難な福利厚生事業を実施する、公益財団法人さいたま市産業創造財団勤労者福祉サービスセンターが提供するサービスに係る経費について補助を行います。		財政局長	31,675
		市長	31,675
		査定区分	A
		前年度予算額	35,118
		増減	△ 3,443
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 産業人材育成事業		予算額	8,482
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	予算書P. 139	要求 8,956
<事業の目的・内容> 地域経済を支える多様な産業人材の育成と活用を推進するため、小・中学生をはじめ、幅広い世代を対象に、職業意識・就労意識の醸成及び職業に関する知識や技能の習得・向上を図ります。		財政局長	8,482
		市長	8,482
		査定区分	B
		前年度予算額	7,980
		増減	502
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 勤労女性センター管理運営事業		予算額 31,400
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/2目 勤労者福祉施設費 予算書P. 139	要求 31,927
<事業の目的・内容> 勤労女性の福祉の増進と地位の向上を図ることを目的に、職業実務講座や文化・趣味・教養講座、生活講座等を実施するほか、労働に関する情報を提供します。 また、勤労女性を中心とした自主グループ育成のため、施設を提供します。 さらに、働き続けたい、働きたい女性に対しても多方面にわたる支援を行う施設として、就労支援に役立つ講座等を実施します。		財政局長 31,400
		市長 31,400
		査定区分 B
		前年度予算額 34,455
		増減 Δ 3,055
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 農業政策推進事業		予算額 50,775
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費 予算書P. 141	要求 70,202
<事業の目的・内容> 特色ある都市農業を持続・発展させるために、農業経営の安定、市民・社会ニーズに対応する都市農業施策や担い手の育成・確保に対する取組を実施します。 <特記事項> 援農ボランティアに関する事業について、「見沼グリーンセンター管理運営事業」に移管しました。		財政局長 51,094
		市長 51,094
		査定区分 B
		前年度予算額 44,074
		増減 6,701
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 農業経営支援事業		予算額 42,430
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費 予算書P. 141	要求 43,436
<事業の目的・内容> 市内の農業振興を図るため、地産地消の推進及び農業の効率的な経営の推進により、安全・安心な農産物の生産とその消費の拡大に向けた取組を支援します。		財政局長 42,430
		市長 42,430
		査定区分 B
		前年度予算額 47,121
		増減 Δ 4,691
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 水田農業経営確立対策事業		予算額 14,927
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費 予算書P. 141	要求 14,927
<事業の目的・内容> 地域の需要に応じた米づくりと良好な水田環境の保全を図りながら、米の需給調整を行うとともに、消費者の期待に応える産地確立の取組を支援し、経営所得安定対策を推進します。		財政局長 14,927
		市長 14,927
		査定区分 A
		前年度予算額 17,680
		増減 Δ 2,753
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 畜産事業		予算額	2,159
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 141	要求 2,159
<事業の目的・内容> 安全・安心な畜産物の需要に対応するため、防疫・公害防止・団体育成等の取組を支援し、周辺環境と調和した畜産業の振興を推進します。		財政局長	2,159
		市長	2,159
		査定区分	A
		前年度予算額	2,206
		増減	△ 47
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 農業環境整備事業		予算額	156,632
局/部/課	経済局/経済部/農業環境整備課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/4目 農地費	予算書P. 141	要求 233,793
<事業の目的・内容> 農業振興地域整備計画に基づき、農用地等の保全と有効利用を推進します。また、農用地の高度利用と生産性を高めるため、土地基盤整備や未整備の用排水路等の整備・補修を行い、地域の農業環境整備を推進します。		財政局長	156,632
		市長	156,632
		査定区分	C
		前年度予算額	110,801
		増減	45,831
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 農業者トレーニングセンター管理運営事業		予算額	54,835
局/部/課	経済局/経済部/農業者トレーニングセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費	予算書P. 143	要求 56,350
<事業の目的・内容> 苗木生産の技術指導や生産物の集出荷体制の整備により、地域農業の振興及び農家経営の近代化を図ります。また、市民の「農」に関する多様なニーズに対応し、農業と市民の交流の場を設けます。		財政局長	54,835
		市長	54,835
		査定区分	B
		前年度予算額	73,139
		増減	△ 18,304
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 農業者トレーニングセンター施設整備事業		予算額	22,007
局/部/課	経済局/経済部/農業者トレーニングセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費	予算書P. 143	要求 30,895
<事業の目的・内容> 農業者トレーニングセンター、展示温室等に係る施設の保全管理を行います。		財政局長	22,007
		市長	22,007
		査定区分	C
		前年度予算額	11,399
		増減	10,608
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 見沼グリーンセンター管理運営事業		予算額 89,729
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 143	要求 90,598
<事業の目的・内容> 農業振興を目的に、野菜・果樹等の試作栽培・展示、優良種苗の増殖・普及、土壌診断、援農ボランティアの育成を行うほか、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、市民農園の貸出し、体験教室等を実施します。さらに、市民の森・見沼グリーンセンターの各施設の維持・貸出しを行います。 <特記事項> 援農ボランティアに関する事業について、「農業政策推進事業」から移管しました。		財政局長 89,410
		市長 89,410
		査定区分 B
		前年度予算額 87,934
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減 1,795
事務事業名 見沼グリーンセンター施設整備事業		予算額 7,800
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 143	要求 31,536
<事業の目的・内容> 見沼グリーンセンター本館、市民の森、指導農場及び春おか広場に係る施設の保全管理を行います。		財政局長 7,800
		市長 7,800
		査定区分 E
		前年度予算額 3,779
査定の考え方 事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。		増減 4,021
事務事業名 大宮花の丘農林公苑管理運営事業		予算額 94,738
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 143	要求 94,738
<事業の目的・内容> 都市農業に対する理解を深めるとともに、地域農業の振興及びふるさと環境の創設を図り、また、四季折々の花々を咲かせ、市民の憩いの場・安らぎの場を提供するとともに、公苑利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう維持管理を行います。		財政局長 94,738
		市長 94,738
		査定区分 A
		前年度予算額 92,107
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減 2,631
事務事業名 大宮花の丘農林公苑施設整備事業		予算額 3,503
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 143	要求 18,403
<事業の目的・内容> 大宮花の丘農林公苑、緑のふるさとセンター及び花の食品館に係る施設の保全管理を行います。		財政局長 3,503
		市長 3,503
		査定区分 E
		前年度予算額 7,543
査定の考え方 事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。		増減 △ 4,040

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計繰出金		予算額	160,247
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/6目 市場及びと畜場費 予算書P. 143	要求	210,631
<事業の目的・内容> 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計に対して、特別会計の歳入不足を補うために、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	160,247
		市長	160,247
		査定区分	C
		前年度予算額	171,648
査定の考え方 事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		増減	△ 11,401
事務事業名 商工施策管理事業		予算額	7,735
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/1目 商工総務費 予算書P. 143	要求	7,735
<事業の目的・内容> 局・部・課、区役所及び関係団体との調整等の各種事務や施策立案に必要な情報収集・発信を行い、商工施策の円滑な推進を図ります。 <特記事項> さいたま市けんてーWEBサイト運營業務について、「産業振興ビジョン推進事業」から移管しました。		財政局長	4,367
		市長	7,735
		査定区分	A
		前年度予算額	12,721
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	△ 4,986
事務事業名 産業振興ビジョン推進事業		予算額	0
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費 予算書P. -	要求	4,320
<事業の目的・内容> <特記事項> さいたま市けんてーWEBサイト運營業務については「商工施策管理事業」に、全国商店街おかみさん交流会サミット開催補助事業については「商工業団体補助事業」に、(仮)JRおおみや「鉄道ふれあいフェア」共同事業については「商工業振興事業」に移管しました。		財政局長	0
		市長	0
		査定区分	E
		前年度予算額	34,311
査定の考え方 委託内容を精査し、予算化を見送りました。		増減	△ 34,311
事務事業名 商工会議所補助事業		予算額	65,000
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費 予算書P. 145	要求	65,000
<事業の目的・内容> さいたま商工会議所が行う事業のうち、市内商工業の振興を目的とし、本市の商工業関連施策の充実に結び付く事業に対し、その経費の一部について補助金を交付します。		財政局長	65,000
		市長	65,000
		査定区分	A
		前年度予算額	65,000
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	0

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 中小企業支援事業		予算額	222,049
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 334,586
<事業の目的・内容> 中小企業の経営基盤強化、販路開拓や創業支援のため、公益財団法人さいたま市産業創造財団と連携し、相談対応、個別支援、セミナー等による総合的支援を実施します。			財政局長 310,972
			市長 310,972
		査定区分	B
		前年度予算額	277,171
		増減	△ 55,122
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 中小企業資金融資事業		予算額	13,464,194
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 13,464,896
<事業の目的・内容> 市内において事業を営む中小事業者及び創業者に対し、経営の安定及び向上に必要な資金の融資あっせんを行い、中小企業の振興を図ります。			財政局長 13,464,194
			市長 13,464,194
		査定区分	B
		前年度予算額	13,668,068
		増減	△ 203,874
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 計量事務事業		予算額	5,001
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 5,001
<事業の目的・内容> 消費者の利益保護を図るため、計量法に基づき、特定計量器の定期検査、商品量目等の立入検査及び適正計量管理事業所等への指導・監督を行います。また、円滑な事業実施を確保するための啓発普及事業を実施します。			財政局長 5,001
			市長 5,001
		査定区分	A
		前年度予算額	4,776
		増減	225
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 産業振興会館管理運営事業		予算額	15,801
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 17,584
<事業の目的・内容> 地域産業の振興及び中小企業の育成を図るため、産業振興会館の利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。			財政局長 15,801
			市長 15,801
		査定区分	B
		前年度予算額	16,383
		増減	△ 582
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 産業文化センター管理運営事業		予算額 42,149
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費 予算書P. 145	要求 47,875
<事業の目的・内容> 市内産業の振興、市民文化の向上及び福祉の増進を図るため、産業文化センターの利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。		財政局長 42,149
		市長 42,149
		査定区分 B
		前年度予算額 44,005 増減 Δ 1,856
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 CSR活動促進事業		予算額 12,411
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費 予算書P. 145	要求 17,784
<事業の目的・内容> CSRチェックリストによりCSR活動の促進を図るとともに、CSRに取り組む意欲があり、かつ、一定の基準を満たす市内中小企業等をさいたま市CSRチャレンジ企業として認証し、支援を行います。		財政局長 12,411
		市長 12,411
		査定区分 C
		前年度予算額 12,822 増減 Δ 411
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
事務事業名 企業誘致等推進事業		予算額 352,328
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費 予算書P. 145	要求 357,738
<事業の目的・内容> 「さいたま市企業誘致基本方針」に基づき、本市の優位性を生かした企業誘致活動を実施し、財政基盤の強化、雇用の創出、地域経済の活性化を図ります。 また、市内立地企業の継続と計画的な企業誘致を図るため、官民連携による新たな産業集積拠点を創出します。		財政局長 352,328
		市長 352,328
		査定区分 B
		前年度予算額 341,317 増減 11,011
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 環境技術産業推進事業		予算額 14,156
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費 予算書P. 145	要求 16,728
<事業の目的・内容> 産学官連携による環境技術産業(低炭素型パーソナルモビリティ関連技術産業)の振興を図ることにより、本市が目指す「環境未来都市」の実現に寄与します。		財政局長 14,156
		市長 14,156
		査定区分 B
		前年度予算額 21,524 増減 Δ 7,368
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 新産業育成支援事業		予算額	191,054
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 116,762
<事業の目的・内容> 地域に集積する研究開発型ものづくり企業に対し、企業認証事業、国際展開支援、医療ものづくり都市構想推進などにより、競争力強化や、海外市場の開拓、新規事業分野の開拓につながる支援を実施します。 <特記事項> 「さいたま市テクニカルブランド企業認証事業」を本事務事業に併合しました。 さいたま市産業総合財団中小企業支援業務委託の一部について、「中小企業支援事業」から移管しました。		財政局長	102,131
		市長	102,131
		査定区分	B
		前年度予算額	64,083
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	126,971
事務事業名 産学連携推進事業		予算額	233,208
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 249,023
<事業の目的・内容> 産学連携支援センター埼玉を中心とした企業と大学等研究機関のマッチング活動を展開することにより産学による共同研究体の構築に努め、新たな技術・製品の開発を支援し、新事業の創出を図ります。 <特記事項> 産学連携に関する事業について、「新産業育成支援事業」から移管しました。		財政局長	233,208
		市長	233,208
		査定区分	B
		前年度予算額	149,524
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	83,684
事務事業名 商工業団体補助事業		予算額	6,000
局/部/課	経済局/経済部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 6,000
<事業の目的・内容> 市内商業及び伝統的産業の振興を目的とする各商工業団体が、団体目的に則した計画的事業が実施できるよう補助を行います。 <特記事項> 全国商店街おかみさん交流会サミット開催補助事業について、「産業振興ビジョン推進事業」から移管しました。		財政局長	6,000
		市長	6,000
		査定区分	A
		前年度予算額	5,000
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	1,000
事務事業名 商工業振興事業		予算額	20,127
局/部/課	経済局/経済部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 27,370
<事業の目的・内容> 市内の商工業の振興のため、伝統産業活性化事業を実施するとともに、商工業団体に対し、補助を行います。 <特記事項> (仮)JRおおみや「鉄道ふれあいフェア」共同事業について、「産業振興ビジョン推進事業」から移管しました。		財政局長	10,127
		市長	20,127
		査定区分	C
		前年度予算額	10,768
査定の考え方 事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		増減	9,359

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 商店街振興事業		予算額	180,833
局/部/課	経済局/経済部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 218,261
<事業の目的・内容> 商業等振興審議会において、本市における商業等の振興に関する重要な施策を審議するとともに、商店街等の活性化や賑わいの創出を図るため、各種補助を行います。		財政局長	180,833
		市長	180,833
		査定区分	B
		前年度予算額	168,460
		増減	12,373
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 大規模小売店舗立地事務事業		予算額	766
局/部/課	経済局/経済部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 766
<事業の目的・内容> 大規模小売店舗立地法に基づく大規模小売店舗設置者からの届出に対して、審議会における専門的知識をもつ学識経験者の答申を踏まえ、意見・勧告を行います。		財政局長	766
		市長	766
		査定区分	A
		前年度予算額	944
		増減	△ 178
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 商工見本市開催事業		予算額	22,000
局/部/課	経済局/経済部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 22,000
<事業の目的・内容> 市内商工業の振興を図ることを目的とし、商工業者の製品や技術をPRし、受発注の拡大や新規市場の開拓を促進する展示会形式の商工見本市を開催します。		財政局長	22,000
		市長	22,000
		査定区分	A
		前年度予算額	22,000
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 観光団体運営補助事業		予算額	433,385
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 145	要求 449,515
<事業の目的・内容> 各種観光団体に対し、運営経費及びイベント開催経費の一部を補助することにより、本市の観光事業の振興及び観光団体の育成を図るものです。		財政局長	433,385
		市長	433,385
		査定区分	B
		前年度予算額	387,777
		増減	45,608
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 さいたま市花火大会事業		予算額 49,000
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 145
<事業の目的・内容> 市民にふれあいの場を提供するとともに、市民の交流と親睦を目的として花火大会を開催しているさいたま市花火大会実行委員会に対し、事業運営費の一部についての補助を行います。		要求 49,000
		財政局長 49,000
		市長 49,000
		査定区分 A
		前年度予算額 91,000
		増減 Δ 42,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 観光推進対策事業		予算額 37,762
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 145
<事業の目的・内容> 本市の観光振興を図るため、各種観光団体等と連携しながら、観光パンフレットの作成・配布や観光大使の活動などを通じて、市内の観光資源を積極的にPRするとともに、半日観光ルートの整備などにより誘客を図り、本市の観光の魅力を広く市内外に発信する各種事業を実施します。		要求 61,083
		財政局長 37,762
		市長 37,762
		査定区分 C
		前年度予算額 34,955
		増減 2,807
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
事務事業名 国際自転車競技大会開催事業		予算額 330,000
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 145
<事業の目的・内容> 本市のスポーツ振興や地域経済の活性化を図るとともに、国内外に向けてスポーツ先進都市さいたま市をアピールするさいたまクリテリウムbyツールドフランス大会の開催経費を補助するものです。		要求 330,000
		財政局長 330,000
		市長 330,000
		査定区分 A
<特記事項> さいたまクリテリウムbyツールドフランス大会を「観光団体運営補助事業」から移管しました。		前年度予算額 150,000
		増減 180,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 災害復旧費（農業政策課）		予算額 3
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	11款 災害復旧費/1項 農林水産施設災害復旧費/1目 農林水産施設災害復旧費	予算書P. 191
<事業の目的・内容> 災害時における農業施設等の復旧を速やかに行うことにより、農業生産基盤の維持を図ります。		要求 3
		財政局長 3
		市長 3
		査定区分 A
		前年度予算額 3
		増減 0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名		食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計		予算額	352,000
局/部/課	経済局/経済部/食肉中央卸売市場・と畜場	予算書P.	367	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 食肉の公正かつ安定的な取引の確保と流通過程の合理化を図り、安全で安心な食肉を安定的に供給し続けるため、施設整備や流通環境の変化に柔軟に対応できる市場として、公共的、社会的使命を果たします。				要求	400,744
				財政局長	352,044
				市長	352,000
				査定区分	B
				前年度予算額	358,000
				増減	△ 6,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。